

(表面)

振込先口座変更届

証書記号番号	受給者氏名	生年月日	連絡先電話番号
第 号 第 号	(フリガナ)	明 大 昭	自宅 (- -)
[二つ以上の恩給を受けている方で、他の恩給も変更する場合には、その恩給の証書記号番号も記入してください。]	(★ 代筆の場合は、受給者の印を押してください。)	年 月 日	勤務先等 (- -)

振込先 ↑ いずれかを選んで記入ください。	ゆうちょ銀行	通帳記号	通帳番号(右詰で記入してください。)	※ ゆうちょ銀行(又は郵便局)の証明	
	1	の		印	
	※ 金融機関コード	※ 支店等コード	(フリガナ)	銀行 金庫 信組	本店 支店 出張所
	都道府県名	(フリガナ)	信連 農協 漁協	本店 支店 支所	預金通帳の口座番号 (右詰で記入してください。)
				1 普通	
				2 当座	
				※ 金融機関の証明	
				印	

- (注) 1 必ず請求者本人の口座番号を記入してください。
 ただし、貯蓄口座への振込はできません。
- 2 郵便局の通常貯金通帳(平成19年9月以前発行)の場合、
 「ゆうちょ銀行」欄に記入してください。
- 3 ※印欄は、必要事項を記入の上、ゆうちょ銀行、郵便局又は
 金融機関で証明印を受けてください。
- 4 裏面の「記入上の注意事項」をお読みの上、記入してください。

上記のとおり届け出ます。

平成 年 月 日

総務省人事・恩給局長 殿

(裏面)

【記入上の注意事項】

◆ 振込先金融機関

- 1 変更後の振込先は「ゆうちょ銀行」又は「金融機関」のいずれか一つを選び、その通帳記号番号又は口座番号等を記入し、新しい振込先金融機関等の窓口で記入及び証明印を受けてください。
(「※支店等コード」は通帳に記載のコードを記載の上、また、「※金融機関コード」については分からない場合は窓口で証明印を受ける際、記入してもらってください。)

なお、証明印を受けることが困難な場合は、貯金（預金）通帳の写し（通帳名義及び貯金通帳記号番号又は口座名義及び口座番号が記載されている面）を添付することで金融機関等の証明に代えることができます。

また、金融機関によっては窓口で受け取れる期日が異なる場合がありますが、その際は、ご了承ください。

- 2 支払開始日の1ヶ月前に振込先口座変更届を当局で受理した場合、その直後の恩給は変更手続きが間に合わず、変更前の振込先金融機関に振り込まれることがありますので、変更前の口座を解約される場合は、変更後の口座に恩給が入金されたことを確認した後に、行ってください。

◆ その他

- 1 証書記号番号、受給者氏名（フリガナ）、生年月日、連絡先電話番号は必ず記入し、届出の年月日を記入してください。
- 2 記入事項に不備があると手続きに時間がかかることとなります。また、振込ができなくなる場合もありますので、ご注意ください。